

中央鉱山保安協議会 議事要旨

1. 日 時：平成29年11月29日（水） 15：00～17：00

2. 場 所：経済産業省別館3階310会議室

3. 出席者：

（学識経験者代表）

山富委員（会長）、五十嵐委員、田中委員、所委員、福井委員、吉本委員

（鉱業権者代表）

安藤委員、井上委員、江口委員、大下委員、下田委員、吉澤委員

（鉱山労働者代表）

嵐委員、新谷委員、上野委員、宇佐美委員、國本委員、古谷委員

4. 議題：

（1）第12次鉱業労働災害防止計画の取組みと次期計画の方向性について

（2）その他

5. 議事概要

（1）第12次鉱業労働災害防止計画の取組みと次期計画の方向性について

- 事務局より第12次鉱業労働災害防止計画の評価について説明した。また、第13次鉱業労働災害防止計画の策定の方向性について提案した。

（委員からの主な意見）

◆ 第13次鉱業労働災害防止計画の策定の方向性について

- リスクアセスメントは、保安上重要。計画を実施する上でも啓蒙を図ってほしい。
- 計画の目標について、重篤度を測る指標として死亡災害を除いた度数率を提案されているが、同様の条件でできるのであれば他産業と比較したほうが、理解しやすいのではないか。

（2）その他について

- 事務局から第5次基本方針（金属鉱業等鉱害対策特別措置法に基づく特定施設に係る鉱害防止事業の実施に関する基本方針）の中間レビューの実施について説明した。

問合せ先

経済産業省 産業保安グループ
鉱山・火薬類監理官付
電話：03-3501-1870
FAX：03-3501-6565